

中央北地区の愛称が

「キセラ 川西」に決まりました

中央北地区に愛称を持つてもらうため、昨年12月28日から1月31日までホームページなどで愛称を募集したところ、総数106通の応募を頂きました。最年少応募者は9歳、最高齢応募者は77歳でした。ありがとうございました。

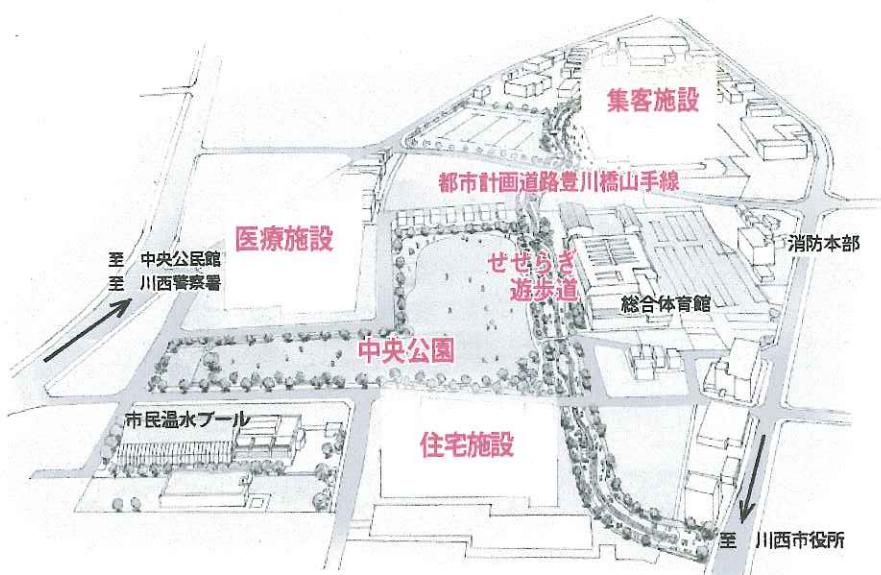
音の響きが良く まちを象徴する愛称に

愛称の選考は、職員によるワークショップや市長を交えた選考委員会の意見を踏まえ、吉田雄介さんが応募した「キセラ 川西」に決定しました。

理由は、「輝きや希望を表す『キ』、まちを象徴するせらぎの『セ』、都（洛）を想像させる『ラ』を合わせ、韻の響きが良く、口ずさみやすいオリジナリティのあるもの」として選定されました。

「キセラ 川西」の後にご期待ください。詳しくは地区

推進課 (740) 1211へ。



暖かな日差しや吹く風に春の訪れを感じます。桜の花を愛でた後は、山々の新緑が待ち遠しいかぎりです。そんな思いは、四季のある日本で味わえる、季節ごとの心のご馳走ではないでしょうか。

新年度が始まりました。一つの区切りをつけることで、新たな発見や進展につながることもあると思います。

市政におきましては、10年を区切りとし、市の行政運営を計画的に行っております。特集ページで紹介しましたように、本年度から第5次総合計画をスタートさせ、市民の皆さんとともに、めざす都市像の実現に向けた取り組みが始まっています。

人口減少という厳しい社会環境ではありますが、幸

いにちは
市長の大塙です

新たな発見や進展を期待します

せを感じることのできる未来を実現していきましょう。

また、中央北地区の愛称も決まりました。新たな展開への合図ともいえます。権利者の皆さんのご理解を得ながら土地区画整理事業の仮換地指定を機に募集していたのですが、100通を超えるご応募を頂きました。頂いた愛称はそれぞれにユニークで、アイデアに富んだものばかりでした。審査させていただき、上記のとおり「キセラ 川西」に決定しました。

この愛称を用いながら中央北地区の魅力が全国に発信され、皆さんに親しんでもらえればと期待しています。

